

DARPA、A2P プログラムの下で開発に取り組む研究機関 10 組織を発表 (12 月 29 日)

国防高等研究計画局 (Defense Advanced Research Projects Agency : DARPA) は、ナノメートル規模の個体からミリメートル規模の大きさのシステム・部品・マテリアルを組み立てるための技術・プロセス開発を目的として最近立ち上げられた「原子から製品へ (Atoms to Product : A2P)」プログラムの下で、開発に取り組む研究機関 10 組織を選出したことを明らかにした。今回選出された非営利研究機関の SRI インターナショナル (SRI International、カリフォルニア州) やノートルダム大学 (University of Notre Dame、インディアナ州) などを含む 10 組織は、①単一システムでのナノメートルからミリメートルへの移行 (Nanometer to Millimeter in a Single System)、②光学メタマテリアル組立 (Optical Metamaterial Assembly)、③柔軟多目的組立 (Flexible, General Purpose Assembly)、のいずれかの作業部会に所属し、「原子からミクロン」と「ミクロンからミリメートル」という 2 つの段階のいずれかもしくは両方を取り扱った研究に取り組むことになる。

なお、3 つの作業部会に所属する研究機関及びそれぞれの取組の詳細は、
<<http://www.darpa.mil/work-with-us/a2p-performers>>から閲覧可能。

Defense Advanced Research Projects Agency, Program Seeks Ability to Assemble Atom-sized Pieces
Into Practical Products

<http://www.darpa.mil/news-events/2015-12-29>